

平成 23 年（2011 年） 2 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（１日目）

平成 23 年 2 月 23 日（水）

※ 1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	前 田 千 尋 (日本共産党)	1 久茂地小学校の統廃合について 2 子ども・子育て新システムについて 3 子どもと女性の健康といのちを守る取り組みについて	(1) 学校が地域社会に果たしている役割を問う (2) 統廃合計画が教育委員会のトップダウンで進められている。本来、学校教育の主役として尊重されなければならない子どもたち、学校現場、地域住民不在で進めていること自体、問題である。住民合意もなしに進めている統廃合は取りやめるべきである。 (3) 「小規模校は問題」とレッテルを貼り、学校の統廃合を進めるのは、親の願いも学校現場の努力をも踏みにじるものであり、許されることではない。見解を問う 我が党は、政府が 2013 年度から導入を検討している「子ども・子育て新システム」は、保育に対する国と自治体の責任を後退させ、保育水準を引き下げるものであり容認できない 県内では 2 月 17 日、県保育協議会と日本保育協会県支部、県私立保育園連盟の県内保育 3 団体の保育士ら 2,600 人が、「子ども・子育て新システム」では保育は良くなならないと反対集会を行うなど、不安や怒りの声が上がっている このような新システムをどう捉えているのか、当局の見解を問う 党市議団は、これまでもヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンとともに、子宮頸がんワクチン接種について、国の全額補助により実施すべきと訴え、本市議会でも決議をあげている また、妊婦検診の検査項目に「ヒト細胞白血病ウイルス 1 型抗体検査」の無料での追加を求めてきた

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(1) 2011 年度より公費助成を実施するが、内容と負担割合、接種対象年齢を問う (2) ワクチン接種の助成により、多くの対象者が接種できるように、知らせる活動を強めるべきである。今後の予定について問う (3) 妊婦検診追加項目「ヒト細胞白血病ウィルス 1 型抗体検査」を受けて、キャリアだと判明した際に、母親への心のケアは、どのようにおこなわれるのかを問う。また、那覇市での検査で判明する確率はどのくらいいるのかを問う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（1日目） 平成23年2月23日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	山 川 典 二 (改革クラブ)	1 「施政方針」について 2 IT政策について 3 市長の政治姿勢について	「平成23年度施政方針」から伺う (1) 那覇市制施行90周年記念事業の内容と取り組みについて (2) 「第5回世界のウチナーンチュ大会」開催時の那覇市出身者交流事業の内容について 本市の「基幹系システム事業」の現状と「クラウドコンピューティング」について伺う (1) 「基幹系システム事業」の進捗状況と現在の課題は何か (2) 本市への「クラウドコンピューティング」導入について検討したことがあるか、また、メリット・デメリットは何か (3) 小中学校における校務の軽減化と効率化の手段として注目が集まる「校務クラウド」についての見解を伺う 翁長市長に伺う (1) チュニジアに端を発したエジプト革命など一連の中近東市民革命運動について伺う (2) 菅政権の支持率は20%を割り込んだ。 (例：時事通信社調査2011年2月10日～13日、内閣支持率17%) 菅政権への見解を問う (3) 今年2月6日投票の名古屋のトリプル選挙について伺う (4) 県都那覇市をはじめ、沖縄のために衆議院議員選挙出馬への見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（1日目） 平成23年2月23日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	宮 平 のり子 (社 社 連 合)	1 市長の政治 姿勢について	鳩山前首相が米軍普天間飛行場の「県外移設」断念に関して、在沖米海兵隊の抑止力は方便であったとの発言について市長の見解を伺う。また、市長は在沖海兵隊の抑止力についてどのように考えているか、見解を伺う
		2 おもろまち 高層ビル建設 について	(1) 住宅棟について、那覇新都心地区（おもろまち一丁目）土地利用事業土地売買契約書第11条第3項に違反していないか伺う (2) 着工出来ない理由はなにか。また、その理由が文書として提出されているか伺う
		3 アシスト収 集について	(1) アシスト収集事業のこれまでの件数の推移について伺う (2) 本格実施の時期について伺う
		4 教育問題に ついて	(1) 平成23年度公立幼稚園における預かり保育の指導員の配置予定と基準について伺う (2) 公立幼稚園及び学校現場へのヘルパー配置の現状と基準について伺う
		5 公共施設の バリアフリー について	本市が管理する公共施設であるパレット市民劇場のバリアフリー対策の現状について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（１日目） 平成 23 年 2 月 23 日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	糸 数 昌 洋 (公 明 党)	1 平和行政について 2 公園行政について 3 視覚障害者の情報バリアフリー化推進について	(1) 本市の平和教育について ① 本市内に「戦争の悲惨さを伝え平和の尊さを学べる施設」は幾つあるか ② 平和教育の現状と施設の活用状況について伺う (2) 対馬丸記念館について ① 建設から今日に至るまでの本市のかかわりについて伺う ② 平和教育及び平和交流に果たす記念館の役割について見解を伺う ③ 本年 9 月に予定されている「ぬち・どう・たから」公演の概要と本市の支援について伺う 昨年 11 月、旭ヶ丘公園において植樹祭「花いっぱい蝶舞う未来公園まつり」が開催された。セレモニーへの翁長市長の出席をはじめ、地域の皆様と当局との協働による取り組みに多くの皆様から喜びの声が寄せられている (1) 植樹祭の概要と今後の取り組みについて伺う (2) 波之上宮側の公園入口から小桜の塔に至る砂利道の整備について伺う 全国に約 31 万人を超える視覚障害者の内、87%以上の方が点字を読めない実態がある。他人に読み上げてもらうのに抵抗感のある個人情報等については、十分な施策が講じられておらず、視覚障害者の情報バリアフリー化が求められている (1) 本市における視覚障害者の実態について（人数の推移、点字判読者の割合など）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(2) 国の「視覚障害者等情報支援緊急基盤事業」の概要について伺う (3) 音声コードの導入及び普及について当局の見解を伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（1日目） 平成23年2月23日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	比 嘉 瑞 己 (日本共産党)	1 高齢者の健康づくりについて	(1) 高齢者への予防医療として注目されている「肺炎球菌ワクチン接種」の医療効果と医療費抑制効果について問う。那覇市は同ワクチン接種に対して公費助成を行うべきである。当局の見解を問う (2) 那覇市の75歳以上高齢者の人間ドックにおける、後期高齢者医療制度開始後の影響を問う。高齢者を年齢で切り分けることなく、公費助成を行うべきである。当局の見解を問う
		2 那覇市教育委員会跡地利用について	(1) 那覇市の都市計画における、真和志地域の位置づけはどうなっているか (2) 那覇市教育委員会跡地利用については、教育関係施設機能と併せて、子育て支援、高齢者の健康づくりなど、地域コミュニティーの拠点となれるような複合施設が建設できないか。同跡地利用計画についての進捗状況を問う
		3 宮城区南自治会の生活道路整備について	米軍統治下にあった1953年4月3日、米国民政府は布令第109号「土地収用令」を交付した。布令による強制収収の第一号となったのが、当時、旧真和志村の安謝・天久・銘苅地域に暮らしていた住民である。住民は米軍の銃剣とブルドーザーで土地、畑を奪われ、琉球政府の農事試験場跡地のあった寄宮地域への移住を強制された。現在も県有地を借地して暮らしている 宮城区南自治会内の5本の生活道路が、長年にわたり整備が行われていない。坂道で側溝もなく、高齢者住民が不安を持っている。県有地の生活道路整備はどこに責任があるのか。生活道路の整備を早急に行うべきである。当局の見解と対応を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（１日目） 平成 23 年 2 月 23 日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	大 浜 安 史 (公 明 党)	1 「人・自然・地球にやさしい環境共生都市」について 2 市街地の整備について 3 新たな夢の形について	施政方針の中で、「地球環境への配慮として、住宅用太陽光発電の導入を促進いたします。省エネエコライフの啓発講座を開催して、那覇市地球温暖化対策協議会と連携しながら、温室効果ガスの排出量削減に向けた取り組みを引き続き進めてまいります。」とあるが４点について伺う (1) 「住宅用太陽光発電システム補助金」の市民利用が毎年増加しているが、現状と今後の取り組みについて伺う (2) 省エネエコライフの啓発講座の内容について伺う (3) 市民から「地球おんだんか対策カレンダー」を利用してエコ意識が高まったとの声があり大変好評である。配布状況について伺う (4) 公用車として次世代型自動車（ＥＶ）の導入について伺う 施政方針の中で、「市営住宅建替事業では、久場川・石嶺・宇栄原の各市営住宅の建替工事を引き続き推進いたします。大名市営住宅では、第１期建替工事に向けた実施設計に着手いたします。」とあるが、その中で大名市営住宅について伺う (1) 建て替え計画について (2) 集会所（自治会事務所）について (3) 住民説明会について 施政方針の中の「夢を形にする施策の新たな一歩として、サッカー少年たちの夢と熱意に応えて、平成 23 年度から、Ｊリーグの公式戦が開催可能な競技場の建設に取り組んでまいります。」について伺う (1) 陸上競技場兼サッカー場建設計画について

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 交通行政について	(2) その他競技(ラグビーフットボール場)との兼用について伺う 石嶺文化スポーツプラザ前の横断歩道への押しボタン式の信号機設置について、平成 21 年 6 月定例会で取り上げ、約 2 年が経過している。その後の進捗について伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長